

2025年度 運輸取扱収入および九州新幹線ご利用状況(対前年)

2025年度/2024年度	運輸取扱収入					P:速報,(%)
	定期収入	定期外収入			合計	九州新幹線 ご利用状況 (博多～熊本間)
		近距離	中長距離	計		
4月	71.9	114.3	105.2	106.6	97.1	102.1 (95.4)
5月	105.4	115.7	111.2	112.0	111.0	104.1 (99.4)
6月	110.6	117.7	108.1	109.6	109.7	104.4 (98.7)
第1四半期	88.1	115.8	108.1	109.3	105.2	103.5 (97.9)
7月	111.2	118.6	106.8	108.4	108.9	101.3 (96.9)
8月	P120.5	P117.3	P116.1	P116.3	P116.8	P109.1 (P95.7)
9月						
第2四半期						
上半期						
10月						
11月						
12月						
第3四半期						
第3四半期累計						
1月						
2月						
3月						
第4四半期						
下半期						
年度計						

注：(1) 運輸取扱収入は、当社の駅、自動券売機や当社管内の旅行代理店等で扱った乗車券類の収入の対前年比です。JR他社やその他鉄道会社等との清算が行われる前の収入であり、かつ、消費税を含んでおります。当社の損益計算書に計上される運輸収入は、JR他社やその他鉄道会社等との間で清算を行った後のものであり、運輸取扱収入とは異なりますので、ご注意ください。

(2) ()内は対2018年度比です。

(3) 2025年4月1日に運賃・料金改定を行いました。(運賃・料金を合わせた全体の改定率:15.0%)

(4) 数値は変更されることがあります。

月次開示資料及び運賃改定について

月次開示資料

2025年度/2024年度	運輸取扱収入				④ 九州新幹線 ご利用状況 (博多～熊本間)
	① 定期収入	② 近距離	③ 中長距離	計	
				合計	

P:速報(%)

運輸取扱収入

当社の駅やJR九州インターネット列車予約、旅行代理店などで発売されたきっぷの収入。PLの「鉄道旅客運輸収入」はこの運輸取扱収入からJR他社や旅行代理店との精算を行った後の数値

①定期収入

通勤・通学定期の収入。改定率は25.8%、増収率は18.6%(通勤・通学計)
先買いの影響により、月次開示資料上は当面の間、改定率/増収率を下回ると想定

②定期外収入 近距離

定期外収入のうち、50km以内のきっぷ(ICカード等含む)の収入。
改定率は14.6%、増収率は11.5%(定期外)

③定期外収入 中長距離

定期外収入のうち、近距離を除くきっぷの収入。当社で発売されたJR他社のきっぷの収入も含む。
改定率は定期外14.6%、料金8.0%、増収率は定期外11.5%、料金6.5%。
他社区間は現時点で運賃・料金改定を実施していないため、
月次開示資料上は改定率を下回ると想定

④九州新幹線ご利用状況(博多～熊本間)

当該区間の1日平均のご利用者数。なお、カッコ内は2018年度比

運賃・料金改定申請資料(2024年7月)

(単位: %)

		上限運賃・料金	
		改定率	増収率
定期外 ②・③		14.6	11.5
定期 ①	通勤	30.3	22.4
	通学	16.0	9.9
	計	25.8	18.6
料金 ③		8.0	6.5
(うち新幹線特急料金)		12.4	9.9
合計		15.0	11.4

※改定率から、値上げによる一定のご利用の減少を考慮したものが増収率

改定率15.0% 増収率11.4%
増収額 160億円(25-27平均)

①定期収入

定期 改定率25.8% 増収率18.6%

②近距離

定期外 改定率14.6% 増収率11.5%

③中長距離 (定期外と料金から構成)

定期外 改定率14.6% 増収率11.5%

料金 改定率 8.0% 増収率 6.5%